

日本学術会議 第26期 哲学委員会・心理学・教育学委員会合同
「今に生きる・活かす古典を考える」第1回分科会

議事要旨

日時：令和6年2月24日（土）17時30分～19時

場所：オンライン

（出席）伊藤博明、植木朝子、加藤隆宏（委員長）、木村勝彦、坂田省吾、鈴木隆泰、津崎良典、土井健司、納富信留、護山真也、八尾史（幹事）、吉水千鶴子（世話人）、頼住光子（副委員長）以上五十音順
（欠席）なし

議題

（1）今期の役員について

下記のとおり、役員（委員長、副委員長、幹事）が決定された。

委員長：加藤委員

副委員長：頼住委員

幹事：八尾委員

（2）今期の活動計画について

これまでに出版した岩波ジュニア新書に関して高校でトークイベントをおこなうこと、高校での哲学に関する取組について現況を知る機会を作ること、以上二点に関して都倫研（東京都高等学校公民科「倫理」・「公共」研究会）に連絡を取ることが提案された。

新たな発信としては現代のポップカルチャー等における古典の引用、再生産を手がかりとして、古典と現代とのつながりを示すことが提案された。

将来的に医療従事者へのアプローチをおこなうことが提案された。

また分科会としてどのように意思の表出を行うか、検討していくこととした。

（3）その他

今後の連絡に用いるメーリングリストを作成することが決定された。

次回の分科会は6月に開催することが確認された。

以上